



グラーツ工科大学 木材工学技術研究所

CLTセミナー in Kochi

イントロダクション	10:50 - 11:00	
ブロックA	11:00 - 12:30	(予定)
ブロックB	13:30 - 15:00	「欧州におけるCLT建築の設計」 講師: グラーツ工科大学木材工学技術研究所 ゲルハルド・シックホッファー教授 アンドレアス・リングホッファー氏 内容: CLT概論、CLT建築での耐久性・耐震性の確保、大スパン構造の実現ほか
ブロックC	15:20 - 16:50	(予定) 「日本の歴史的木造建築とその構造」 講師: 東京大学 坂本 功 名誉教授 (CLT建築推進協議会 会長) 内容: 木造の文化財の修理や構造補強ほか
フリーディスカッション ～閉講	16:50 - 17:30	

- 日時 : 平成27年2月5日(木)
- 会場 : 高知城ホール 中会議室
高知市丸ノ内二丁目1番10号
(<http://www.kochijyohall.jp/>)
※会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの場合は近隣の有料駐車場等のご利用をお願いします。
- 主催 : CLT建築推進協議会
- 参加費 : 無料
- 申込み : 申込書にご明記の上、2月3日(火)までに事務局までFAXでお申込みください。
- 定員 : 60人

<講師紹介>

Univ.-Prof. Dipl.-Ing. Dr.techn. Gerhard Schickhofer(ゲルハルト・シックホフアー)



Institute of Timber Engineering and Wood Technology
Graz University of Technology
(グラーツ工科大学木材工学技術研究所 教授)
1962年生まれ オーストリア出身

グラーツ工科大学(オーストリア)にて土木工学を学ぶ
1994年に博士課程修了
1999年 グラーツ工科大学助教授。
2002～2012年 holz.bau forschungs(木造建築研究)社の責任者、兼科学部門長
2004年～ 同大学教授。木材工学・木材技術研究所所長
1995年 CLTに関する博士論文でJosef-Umdasch賞
2004年 CLTを用いたパッシブハウスのプロジェクトでヨーロッパ・イノベーション・アワードを受賞

Dipl.-Ing. Andreas Ringhofer(アンドレアス・リングホフアー)



Institute of Timber Engineering and Wood Technology
Graz University of Technology
(グラーツ工科大学木材工学技術研究所 ディプロム・エンジニア(工学修士))

グラーツ工科大学(オーストリア)にて土木工学を学ぶ
2010年に修士課程修了
2011年 グラーツ工科大学木材工学技術研究所プロジェクトアシスタント
2012年 同研究所大学アシスタント

工学博士・東京大学名誉教授 CLT建築推進協議会 会長 坂本 功(Isao Sakamoto)



NPO木の建築フォーラム理事長
(一財)住まいづくりナビセンター理事長
(一財)日本建築防災協会理事・耐震改修支援センター長 など
1943年生まれ。徳島県出身

平成元年 東京大学工学部教授
平成7年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授
平成18年 東京大学名誉教授

平成15年 日本建築学会賞
平成25年 防災功労者内閣総理大臣表彰

FAX:088-855-7051

e-mail:info@clt-kenchiku.org

CLTセミナー in Kochi 申込書

●日時

平成27年2月5日(木) 午前10時50分～午後17時30分

●場所

高知城ホール 2階 中会議室

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号

TEL:088-822-2037

所属	職名	お名前

ご興味のある方にも、お誘いをお願いします。
ご参加をお待ちしています。